| 学校番号 | 218 |
|---|---|

# 平成 31 年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 地理Ａ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「地理Ａ」（東京書籍） | | | | | | |
| 副教材等 | 「アトラスワークブック８」（二宮書店）、自主作成プリント | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地理という空間軸を感じる。
・地理的事象がなぜ生じるかに興味、疑問を持ち、そこから生まれる現代世界の多様性を感じる。
・日常生活における地理的事象を知り、地理への身近さを感じる。
・地理を背景とした世界の国々のつながり方を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

・身近にある文献だけでなくインターネット等も通して、さまざまな資料や情報に親しみながら地理的思考力を培う。
・現代世界の諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえ考察することができる。
・現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:資料活用の技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 現代世界の諸課題のうち、地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。 | 現代世界の諸課題を、地域性や歴史的背景を踏まえて考察し、地理的技能及び地理的な見方や考え方を身に付けている。 | 現代世界の諸課題の主に地理的事象に関する諸資料を収集し、その中でも特に有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 | 現代世界の諸課題の地理的事象についての基本的な事柄を歴史的側面も関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 |
| 評価方法 | 授業プリント<br>授業態度<br>宿題の提出 | 授業プリント<br>定期考査 | 授業プリント<br>定期考査 | 定期考査 |
| | 〔主題学習〕<br>バーチャルフィールドワーク(インターネットを用いての地域調査) | 〔主題学習〕<br>バーチャルフィールドワーク(インターネットを用いての地域調査) | 〔主題学習〕<br>バーチャルフィールドワーク(インターネットを用いての地域調査) | |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 現代社会の特徴と動向 | ●地球儀や地図からとらえる世界<br>・世界の規模を地球儀、世界地図で学ぶ<br>・国家の領域と領土問題<br>●結びつく現代世界<br>・世界のつながり | ○ | ○<br>○ | ○ | ○<br>○ | a:球体の地球が紙面上でどのように表現されるかという問いに対し関心と意識を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:国家の領域や世界の国々のつながりを地域性や歴史的背景を踏まえて考察し、地理的技能及び地理的な見方や考え方を身に付けている。<br>c:世界の国々のつながりに関わる諸資料を収集し、その中でも特に有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:紙面上での表現方法や国家の領域などの地理的事象についての基本的な事柄を歴史的側面も関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 | 授業プリント<br>授業態度<br>定期考査 |
| | 世界の生活・文化の多様性 | ●世界的視野から見た自然環境と文化<br>・さまざまな地形と生活<br>・世界の気候と生活<br>・世界の民族・宗教と生活・文化 | ○ | ○<br>○ | ○ | ○<br>○ | a:さまざまな地理的事象によって生み出される世界各地の生活や文化ついて関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:どのような理由で地形や気候が生まれるのかを見いだし、歴史的な時間軸も交え、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:諸資料から有用な情報を選択・収集して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:現代世界にみられる地理的事象の特質について理解し、その知識を身に付けている。 | 授業プリント<br>授業態度<br>定期考査 |
| 2学期 | 諸地域の生活・文化と環境 | ・東アジアの暮らし<br>・東南アジアの暮らし<br>・南アジアの暮らし<br>・北アフリカ・西アジア・中央アジアの暮らし<br>・サハラ以南アフリカの暮らし<br>・ヨーロッパ・ロシアの暮らし<br>・南北中アメリカの暮らし<br>・オセアニアの暮らし | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:地理的空間軸、歴史的時間軸によって生まれる各対象地域の特徴に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:対象となる諸地域の特質を見いだし、地理的空間軸、歴史的時間軸にも関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果、将来性を適切に表現している。<br>c:対象地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。<br>d:地理的事象だけでなくさまざまな影響を受けて形成される世界の各地域の生活や文化について理解し、その知識を身に付けている。 | 授業プリント<br>授業態度<br>定期考査 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 深刻化する地球的課題とその解決策 | ●さまざまな地球的課題<br>・人口問題<br>・食料問題<br>・都市・居住問題<br>・資源・エネルギー問題<br>●持続可能な社会の実現をめざして<br>・地球環境問題<br>・国際協力 | <br><br>○<br>○<br><br><br><br>○ | <br><br>○<br>○<br>○<br><br>○<br>○ | <br><br>○<br><br><br><br>○<br> | <br><br><br>○<br><br><br>○<br> | a:現代世界の地理的、地球的諸課題を世界各国の関係性に基づいて意欲的に追究しようとしている。<br>b:現代世界の諸課題を、地理的な空間軸と歴史的な時間軸も踏まえて考察し、適切に表現している。<br>c:現代世界の諸課題についての諸資料、情報を収集したり、図表にまとめたりしている。<br>d:現代世界の諸課題に関する知識を身に付けている。 | 授業プリント<br>授業態度<br>定期考査 |
| | 身近な地域と地理的課題 | ●身近な地域と地図<br>・地図表現について考える<br>・地形図の活用 | <br><br>○ | <br>○<br>○ | <br>○<br>○ | <br>○<br> | a:用途に応じてさまざまな表現の仕方が可能な地図に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:どういった場合にどの地図を用いるのかについて多面的・多角的に考察し、その地図の作成の過程や結果を適切に表現している。<br>c:目的に応じた地図作成に関わる諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり地図や図表などにまとめたりしている。<br>d:さまざまな地図特徴を理解し、その知識を身に付けている。 | 授業プリント<br>授業態度<br>定期考査 |
| 3学期 | 身近な地域と地理的課題 | ●自然環境と防災<br>・日本の自然と生活<br>・自然災害に備えた暮らし | <br>○<br>○ | <br>○<br>○ | <br><br>○ | <br>○<br> | a:さまざまな地理的事象の影響を受けて生まれる日本の自然と生活に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:日本に関わる地理的事象によって、どのような災害に見舞われる可能性があるか、またその備えについて多面的・多角的に考察し、災害の要因を理解し災害が起きたときの対応と対策について考えることができる。。<br>c:日本に関わる地理的事象の諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり地図や図表などにまとめたりしている。<br>d:日本を取り巻く地理的事象の特徴を理解し、その知識を身に付けている。 | 授業プリント<br>授業態度<br>定期考査 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 生活圏の地理的な諸課題と地域調査 | [主題学習]<br>・地域調査の方法<br>・バーチャルフィールドワーク(インターネット上での地域調査)<br>・調査結果報告 | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | ○ | a:生活圏における身近な地理的事象に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:身近な地域について、どのような地理的特徴がみられるのかを多面的・多角的に考察し、その現状と将来性を適切に表現している。<br>c:身近な地域の現在の地図と過去の地図の違いや地域史などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:地域調査の方法や留意点を理解し、その知識を身に付けている。 | 授業プリント<br>授業態度<br>定期考査<br>レポート<br>発表 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。